

相談室だより 2017年6月

担当：米の山病院 MSW 渡辺

ジメジメとした梅雨空が続きますが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか？

先日、今回の相談室だよりの記事をどうするか悩んでいるときに、たまたま病棟でハイキャッチの話をしていたら、ほとんどのスタッフがハイキャッチを知らないことが判明しました。

宣伝不足を痛感しました。

ということで、今回の相談室だよりは、ハイキャッチ～さわやか高取～について書いていこうと思います。

ハイキャッチとは？

三池地区地域包括支援センターを中心に、高取校区にある米の山病院、大牟田中央病院、延寿苑の3事業所と地域コミュニティー推進課、高取校区社会福祉協議会で高取校区の福祉力アップを目指して組織された団体です。せっかくなので、この団体に名前をつけようということになり、色々な名前の候補の中から、この名前がつけました。ハイ(高い)キャッチ(取る)で高取という意味と、何か上のレベルをつかみ取りたいという思いを込めた造語です。ちなみに、私が名付け親です。この機会に是非覚えていただけたらと思います。米の山病院からは、連携室(馬場・渡辺)の2人が参加しています。

目的



高齢化や社会状況の変化により、地域のつながりは希薄となり、地域を支えるマンパワーは弱体化しています。そのため、孤独死や引きこもりなどの孤立化が目立ち始め、深刻な地域課題となっています。地域の各団体が住みよいまちにするために、日々活動し、地域課題を認識していますが、それに対してどのように対応していけばよいのか、また、次世代のマンパワーが見つからず、地域の将来に不安を感じています。そこで、住民だけで課題を解決していくのではなく、校区内の医療機関・介護施設や行政などが連携して、地域課題を地域と一緒に考えていけるひとつの支援団体を作り上げ、資源を活かした取り組みを行い、校区の福祉力を高めることで、住民が健やかに活力的な生活を応援する仕組みを実施していくことを目的にしています。

具体的施策



地域にあるコミュニティーに対しての支援を行います。具体的には、老人会やサロンなどに出向き、医療や福祉に関する講座を実施しています。米の山病院では昨年、栄養科より夏バテしない食事についての栄養講話とリハビリ科より紙芝居を利用した認知症についての講話をサロンで行いました。

また、認知症 SOS ネットワーク模擬訓練のサポートを行ったり、勉強会などの実施を支援しています。地域行事にも積極的に参加しています。グランドゴルフ大会や高取ふれあい芸能祭りなどで、健康チェックなどを行っています。



現在の取り組み状況

昨年起こった、熊本地震はみなさんの記憶にも新しいと思います。
大牟田市では、昨年災害等により自主避難所を6回開設しています。



そこで、高取校区社協より、高取校区災害時の避難について検討したいとの申し入れがあり、現在ハイキャッチの中で話し合いが行われています。高取校区では、緊急避難場所として、高取小学校がありますが、避難場所としては、場所が遠くて不便、道路が狭いなどの意見があり、ハイキャッチメンバーである3事業所を緊急時避難場所として利用できないかという提案がありました。各事業所が可能な限り協力できるように現在議論しています。

会議の中では、連携室メンバーだけでは、対応が難しいため、本部より野中部長にも参加してもらい、親仁会米の山病院としての対応などを説明させてもらっています。

地震については難しいが、台風や大雨などの予測できる自然災害については、基本的に自主避難所を開設しようと努力しており、高取校区自主避難所・運営マニュアル(案)の作成まで進んでいます。もう少し、煮詰めていかなければならないこともあり、毎月会議を行っています。



自主避難所とは?

台風や大雨などの自然災害等の発生により、不安を感じる人が自主的に避難するための場所です。一人暮らしの高齢者など、災害のときに避難する安全な場所を確保できない人が利用できます。被害がひどくなる前に開設し、気象警報が解除されるなど、被害が起こる可能性がなくなったと判断できる場合に閉鎖することとなっています。

★ 米の山病院では、米の山病院ふれあいセンターを避難所として開設予定としています。定員は30名ほどです。親仁会として、ふれあいセンターを自主避難所とする際の運営マニュアルを作成しており、今後みなさんへ周知されると思います。あくまでも自主避難所のため、飲み水や食べ物、寝具等が準備されていないので、各自で準備することとなりますが、それでも、これまで遠くて避難できなかった方や一人で不安を抱えていた方にとって、こういった身近な施設が避難所となることは、とてもよかったのではないかと思います。

8/10に地区の役員理事会が開催され、承認が得られれば、3事業所と非常災害時に関する覚書を交わして施行されます。高取校区3千世帯にチラシも配布する予定です。

なんとか今年の台風の時期までには、間に合いそうです。



7月号へ続く